

兵庫県保険医協会北阪神支部 審査・指導対策研究会

縦覧・突合点検実施後の審査の現状 ～支払基金における審査の現状と問題点～

- 日時 **7月20日(土) 15時～17時** **参加費無料**
- 会場 **伊丹市立産業・情報センター4F 会議・研修室A**
(伊丹市宮ノ前2-2-2 ☎072-773-5007)
- 講師 **全国社会保険診療報酬支払基金労働組合・前中央執行委員長
南 鉄雄 氏**
- 共催 **株式会社エムシーシステム** ※当日、会場前で株式会社エムシーシステムによる電子カルテ、
レセプトコンピューターの展示会を開催いたします。

昨年4月から電子レセプトの縦覧・突合点検が始まり、従来はなかった減点査定が急増しています。「病名漏れ」や「適応外使用」、「複数月に1回等の算定制限のある検査」等の減点を防ぐためにレセプト提出前の点検が一層重要になっています。

今回は、元支払基金職員の南氏から、縦覧・突合点検が開始されて以降、審査の状況がどのように変化しているか、最近の査定の傾向などについて、先生やスタッフの方がぜひ知っておくべき問題点、レセプト請求の注意点を現場のリアルな経験をもとにお話しいただきます。

※お問い合わせは、北阪神支部担当事務局(Tel 078-393-1805)横山・小川まで

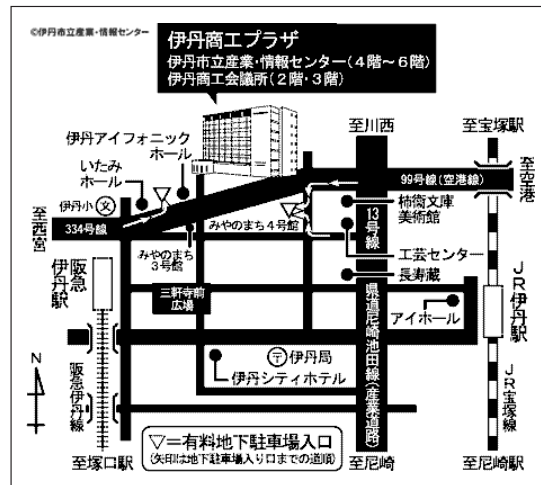
<お申し込み> FAX: 078-393-1802 (切り取らずに送信ください)

審査・指導対策研究会(7/20)に()人参加します。

地区() 医療機関名()

ご氏名()

電話番号() FAX番号()



・阪急伊丹駅・JR伊丹駅から徒歩約8分
 ・お車の方は、市営宮ノ前地下駐車場をご利用ください。

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2013年 6月5日号 No.227

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
 支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
 神戸フコク生命海岸通ビル5階

☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/

第83回評議員会

医療の消費税増税の解消を 谷口紀善評議員が発言

協会は5月19日、協会会議室で評議員会を開催。全体で99人が参加。2012年度会務報告、2013年度活動方針案、2013年度予算案を承認、新役員体制が選出された。

全体討論での評議員の谷口紀善先生(伊丹市)の発言要旨を紹介する。

アベノミクスは経済再生を打ち出し、円高の是正と株価上昇で大企業は潤い、一部の人が得をしている。日本が再び成長軌道に乗り、景気が回復したかのように、国民の多くは希望をみている。民主党政権の期待はずれの政治があまりにもひどかったこともあり、余計に安倍政権の支持率もよい。

しかし、今年度も莫大な国家予算を投じて景気回復の第一歩に過ぎず、本当の景気回復が実現できるとはいえない。たとえばガソリンなど種々の物価の上昇があり、一般国民の給料はあがっていない。加えて、1月より社保診療報酬に対して震災復興税などが課され、住民税なども同様だ。21兆円もあると聞いている復興税が他の納得のいかないことに使われているのは周知のこと。

このまま参議院選挙が終われば、3年間選挙がないため、初めて真実を語ればよいことになる。参院選後に、さらなる増税が打ち出され、その上選挙後に消費税も段階的にあがることは言うまでもない。まず増税のターゲットは60～70歳以上の中高年で、彼らの貯金、土地、財産と言った資金全般におよぶ。医師、歯科医師も同様。働けば働くほど損をするということになる。国民としては増税も社会保障カットも決してよい政策ではない。いつか避けられない道ならばなるべく早くその全貌を伝えないといけない。

最後にTPPへの参入で医療がどのように変わっていくのか。“ノー”TPPを貫き通せるか。どのようにしてこれを阻止されるのか執行部にたずねたい。



谷口紀善評議員

談話

宝塚市長に中川さんが再選

4 月 14 日投票の宝塚市長選挙で、北阪神支部および保険医協会が支持推薦した中川ともこ氏は、4 3, 3 4 7 票を得て当選しました。中川氏に、熱いご支持をいただき奮闘された会員、役員の皆さまに深く敬意を表します。

今度の市長選挙にあたって当支部は、現職の中川氏が、この 4 年間、誠実に市民のための社会保障拡充に努力してこられたことを評価し、支持推薦しましたが、市民からも同様の評価がされたことは、大変うれしいことです。

福祉医療制度の拡充や、国保保険料の引き下げ、滞納世帯に対する差し押さえなど、今後に改善が期待される課題もあります。

私たちは、新市長とともに、選挙での「公約」を実現する運動にとりくみ、奮闘する決意です。



北阪神支部長 中井 通治

レクリエーション企画

大好評！！チキンラーメン手作り体験

北阪神支部は 3 月 20 日、レクリエーション企画として「チキンラーメン手作り体験」を開催。会員・従業員とその家族ら 26 人が参加した。

手作り体験は、大阪府池田市にある「インスタントラーメン発明記念館」内の体験工房「チキンラーメンファクトリー」にて行われた。

約 90 分間の工程で、小麦粉をこねて伸ばし、細く切って麺生地を作成。さらに蒸した後に味つけをし、最後に館内スタッフが「瞬間油熱乾燥法」で乾燥させ、名前や好きなイラストを書いたオリジナルのパッケージに入れて、完成させた。キャラクターのバンダナという嬉しいお土産も付き、インスタントラーメンを麺生地から作るという珍しい体験に、参加者からは大変好評であった。

館内には体験工房のほか、インスタントラーメンの発明の歴史や、世界中のインスタントラーメンなどが展示され、見学や試食も楽しんだ。



親子で楽しく麺作り



オリジナルのパッケージに入れて完成

続けてます！

宝塚社保協が年金天引き日に合わせ署名活動

社会保障制度改悪に反対の声を



署名を訴える中井支部長

費税増税、TPP 参加による国民皆保険の崩壊の危機など、私たちの暮らしと命を脅かす政策は断固反対しないといけない。国が社会保障にきちんとお金をかけ、国民が安心して医療にかかれるように求めよう」と道行く人々に訴えた。

署名に応じた市民からは「これ以上年金を削られたら生活していけない」などの声が聞かれた。

社会保障をよくする宝塚の会 (宝塚社保協) は 4 月 15 日、後期高齢者医療制度の保険料の年金天引き日に合わせ、阪急逆瀬川駅前で、社会保障の充実を求める街頭宣伝を行った。16 人が参加し 1 時間でチラシ 120 枚配布、12 筆の署名を集めた。

街頭宣伝に立った中井通治支部長 (同会副会長) は、「アベノミクスで株価が上がり、企業の収益も増えているが、我々一般国民の暮らしはよくなっただろうか。これから待ち受ける消



足をとめて署名に応じる市民

第 310 回幹事会だより

5 月 18 日 (土) 於・伊丹市立産業・情報センター 参加：7 人

- ◆北阪神支部の会員数と組織率
5/17 現在 医科 325 人 (71%)、歯科 160 人 (50%)
- ◆医療をめぐる情勢と運動対策
県知事選挙に対する協会方針案、憲法改正問題、橋下大阪市長の「慰安婦発言」問題等について議論した。
- ◆当面の支部活動
7 月 20 日 (土) 15 時 00 分～伊丹市立産業・情報センターにて審査指導対策研究会「縦覧・突合点検実施後の審査の現状」を開催予定
- ◆次回の幹事会
6 月 6 日 (木) 14 時 30 分～伊丹市立産業・情報センター 4 F 研修室 B
会員の先生方はどなたでもご参加いただけます。
お問い合わせは TEL 078-393-1805 小川・横山まで

担当事務局交代のお知らせ

- ◆ 6 月から北阪神支部担当の事務局が下記のように変更となります。
今後とも、よろしくお願い申し上げます。

(担当) 駒ヶ嶺 (コガミネ) ・小川 → (担当) 小川・横山淳紀